

神戸RC加藤様、ようこそいらっしゃいました。どうぞ例会をお楽しみください。

今日は世界のロータリアンを代表する、リーダーになられた 2012-13 年度国際ロータリー会長、八潮ロータリークラブ「田中作次」さんのお話をします。

新潟から集団就職列車で上京し、将来の夢はどのような職業に就こうと必ず日本でトップになりたいということでした。

やがて田中文具店の養子に迎えられ、文具店経営者から日本一の家庭紙専門業に成長させました。

一般的に経営者としての立場に執着するものですが、その場を惜しげもなく捨て、化粧品雑貨卸業と合併し全国物流卸売業に成長させ同社の会長として貢献されています。



36歳の時に事業拡大のために、東京から八潮市に本社を写し、その後、八潮ロータリークラブの創立会員になりました。ロータリアンになって10年以上経った後から、国内でもいろいろな役職が与えられ、シカゴ本部からもほぼ毎年国際的な委員会の委員となりました。

その時から、自分の職業よりロータリーに時間をとるようになり、そのおかげで会社内の部下の育成が早めにできた事を喜びました。

国際ロータリー会長年度を含めて、延べ2年半は、シカゴの本部近くに住み、その期間中、ロータリーのために世界中を奥様と共に70ヶ国以上訪問されました。

その中にローマ法王をはじめ世界各国のトップ責任者とお会いすることができました。

「田中作次」さんから日本の将来を担う人たちに最も申し上げたアドバイスは、地球が小さくなってきましたので英語をよく勉強し「世界中に出かけること」「大きな夢を持つこと」120万人のロータリアンが国を越えて、地域を越えて結束することが平和な世界につながります。

以上会長の時間を終わります。



2012-13 年度国際大会「バンコク」でのRI会長挨拶

※「田中作次物語」DVD貸出ご希望の方は事務局までお知らせください。